



KEIO
UNIVERSITY
ART
CENTER



Artist Voice III
線を刻み、線に遊ぶ × 都市のカルチュラル・ナラティブ
Etched Lines, Unleashed Strokes Cultural Narrative of a City

トーク & ワークショップ
Talk & Workshop

慶應義塾大学アート・センターでは「都市のカルチュラル・ナラティブ」プロジェクトとして、地域の豊かな文化資源と人々を繋ぐワークショップに取り組んでいます。

今回は、慶應義塾所蔵の駒井哲郎作品を展示する「Artist Voice III: 駒井哲郎 ― 線を刻み、線に遊ぶ」展に関連し、トーク・イベントとオブジェクト・ベースド・ラーニングワークショップを開催します。オブジェクト・ベースド・ラーニングとは、イギリスやオーストラリアの大学を中心に、文化財への新しいアプローチとして近年盛んに試みられている学習方法で、参加者が作品との直接的な関係性を築くことを助けるとともに、文化財を通じた他者との対話を促します。

今回は、日本における銅版画のパイオニアとも称される駒井哲郎作品の版画技法と紙が織りなす緻密で深淵な世界に、トークイベントでは作家自身を知る家族のまなざしから、ワークショップでは、物としての作品を見つめる修復のまなざしから迫ります。奮ってご参加ください。

主催 | 「都市のカルチュラル・ナラティブ」実行委員会
慶應義塾大学アート・センター
助成 | 令和5年度 文化庁 Innovate MUSEUM 事業
お問い合わせ | 慶應義塾大学アート・センター
Tel : 03-5427-1621
HP : <http://www.art-c.keio.ac.jp/>
Email: cunary@art-c.keio.ac.jp



「駒井哲郎を語る家族のまなざし」

2023年11月29日（水）18:30-20:00

登壇者 | 駒井亜里（駒井哲郎ご子息）

渡部葉子（慶應義塾大学アート・センター教授／キュレーター）

場所 | 慶應義塾大学三田キャンパス東館6階 G-Lab

予約・参加費 | 予約不要・無料

トークイベント

駒井哲郎ご子息の駒井亜里氏をお招きし、渡部葉子（慶應義塾大学アート・センター教授・キュレーター）と対談を行います。当時のエピソードなども交え、家族の目から見た作家の姿をお話しいただきます。

「修復家の手とまなざし：オブジェクト・ベースド・ラーニングワークショップ」

2024年1月30日（火）14:00-16:00

講師 | 有村麻里（修復研究所 21）

場所 | 慶應義塾大学アート・センター

定員 | 10名程度

予約・参加費 | 要予約・無料

予約方法 | HPよりお申し込みください。

ワークショップ

本ワークショップでは、紙作品専門の修復家で、今回の展覧会出品作品の修復にも携わった有村麻里氏をお招きし、実作品に触れながら、作品の素材や技法、修復現場での作品の観察の仕方についてお話しいただきます。

展覧会 Artist Voice III

駒井哲郎

線を刻み、線に遊ぶ

2023 10.10 Tue - 2024 1.26 Fri

慶應義塾大学アート・センター
Keio University Art Center



ホームページ

各イベントの詳細、ワークショップのご予約は、こちらからホームページをご覧ください。

